

2004.5.20

## 第2回自己点検・評価部会議事録

・日 時：2004.5.19（水） 13:30～14:30

・場 所：八王子・デザインルーム、上野毛・デザインセンター会議室

・参加者：出席者

八王子 / 森下清子（部会長） 市川保道（日本画） 室越健美（油画） 渡辺達正（版画） 竹田光幸（彫刻） 岩倉信弥（プロダクト） 田淵諭（環境デザイン） 須永剛司（情報デザイン） 海老塚耕一（芸術） 柿本静志（総務部長） 伊藤憲夫（企画次長） 荒川直（教務事務部長） 恩蔵昇（総務課長） 田中誠二（造形事務課長） 中野嘉之（学生部長） 植村博（学生次長） 筒井一憲（図書館事務課長） 河島吉成（教務・事務担当） 渡邊由美（教務・事務担当） 伊藤多恵（学生・事務担当） 米山秀樹（教務・事務担当） 米山建吉（企画・事務） 石井渉（総務・事務担当）

上野毛 / 皆川魔鬼子（デザイン） 中村隆夫（共通教育） 中島和彦（経理次長） 渡邊美紀子（生涯学習） 杉本功（総務・事務担当）

欠席者

清田義英（美術学部） 米倉守（造形表現学部長） 伊藤孚（工芸） 中島祥文（グラフィック） 近藤秀實（共通教育） 北條正庸（造形） 猪股裕一（デザイン） 福島勝則（映像演劇） 甲斐重守（八王子総務課長） 野澤敏之（MC 室長） 田村勇二（学務課長） 畔上洋一（就職課長） 川崎勇（学生事務部長） 渡邊清光（施設整備室長） 仙仁司（美術館室長）

・議事概要

「現状分析シート」のすり合わせを行った。

グループ長の決定を行った。

今後の予定の連絡を行った。

その他

・確認事項

特になし

・意見等

「現状分析シート」について

・財務関係の現状分析は、2000～2003年の3年間に限らず、将来計画など入れた方が良いのでは？ 入学・卒業グループと財務分析は、3年間に限らない。

過去についても有効な分析が出来る期間で考えて欲しい。シュミレーションなど必要があれば是非やって欲しい。その他のグループについては3年間とするが、将来計画など触れる必要があれば「課題」として触れて欲しい。

- ・各部署の分析項目として「理念」とあるが、これは運営方針という事で良いのか？ 手元のシートはタタキ台なので、適切でない言葉もある。各セクションでの運営方針と捕らえて欲しい。各セクションごとの現状分析を行い、運営方針、目的が明確化して行き、理念 目標が上手くサイクルして行くような体制を作って行く契機として、部会活動を捕らえて欲しい。
- ・社会貢献グループについて、「社会貢献」の定義を教えて欲しい。シート内に「学生への教育効果」とある。これは、「社会貢献」というステージでの「学生への教育効果」という意味で良いのか？ 指摘のとおり。

その他（各研究室へのヒアリングについて）

- ・ヒアリングはどのような目的ですか？主に教育・研究に関する事で良いのか？ ヒアリングの目的としては、理事長、学長が実地に現場を見て教員と話し合いの場を持つことそのものが大切だと考えている。文書や数字で捉えられない印象や話を大切にしたい。もちろん教育・研究に関することがヒアリングの中心となる。ヒアリングポイントは示すので、対応をよろしく願いしたい。
- ・ヒアリングの結果は何らかの形で反映されるのか？理事長、学長が聞き置くという形になるのか？ 上述した趣旨なので、結果が全て期限内で反映されるという訳では無い。ヒアリング結果は広い形で有効に使いたい。又、結果はレジュメでまとめ、部会内で共有する。現状認識の共有化に使いたい。
- ・ヒアリングは事務セクションも行いうのか？ 行う。結果のレジュメも同様に共有化して行きたい。

#### ・決定事項

「現状分析シート」について

- ・決定のとおり、修正する。
- ・社会貢献グループについて、もう少し検討したい旨申し出があった（5/26G 会議予定）。5/26 の社会貢献グループの検討後、現状分析シートを確定させ各セクションに依頼を出す（5 末までに）。

グループ長の決定について

- ・総括：グループ長なし。並列の立場 / 企画：グループ長なし。並列の立場  
教育・研究：市川保道 / 学生支援：中野嘉之 / 施設：田淵諭  
社会貢献：海老塚耕一 / 入学・卒業：岩倉信弥 / 管理運営：柿本静志

今後の予定について

- ・各セクションへの現状分析依頼（5 月末依頼 / 6 月末〆切）
- ・各研究室へのヒアリング（6 月下旬） スケジュール調整別途依頼
- ・グループ長による意見交換（別途連絡）

・各グループ活動（7月～）

その他

- ・学生支援、入学・卒業グループのメンバー入れ替えを行った。川崎 畔上で交替する。但し、入学・卒業グループにおいて、企業の求める人材という視点で、畔上に随時、オブザーバーとして加わって貰う。
- ・グループ活動に入る前に、「何が良くて、何が悪いのか？」という視点の共有化をはかって行く為に、グループ長による意見交換を行う。

以 上